

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年8月12日

信州大学医学部医倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5263
研究課題名	重症心身障害児の脊柱側弯症に対する脊椎矯正固定術が日常生活に与える影響
所属(診療科等)	信州大学附属病院 整形外科
研究責任者(職名)	大場悠己(診療助教)
研究実施期間	倫理委員会承認・医学部長許可日～2025年4月1日
研究の意義、目的	重症心身障害児が側弯症手術を受けることの利点と欠点を明確にすることであり、今後の重症心身障害児に対する治療に貢献すると考えられます。
対象となる方	2021年4月1日から2023年4月1日の期間に信州大学附属病院で重症心身障害児に対する脊柱側弯症について手術治療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、X線画像など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、電子的配信等により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、重症心身障害児に対する手術治療と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野県立こども病院(責任者:本林光雄)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:大場悠己
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 大場悠己 信州大学附属病院整形外科 診療助教 電話:0263-37-2659

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。